

これはなんでしょう？

名前（ ）

☆ なんの写真か予想してみましょう。

なんのためにあるのでしょうか。また、写真を見て思ったことを書きましょう。

1つ目の写真は？



ここは、歩道にあるものをもう一度よく見てみたいという気持ちを高める導入の段階である。
子どもの実態やねらいによって、この4つの画像のいくつかだけ提示してもよいし、教師が集めた地域の特徴を表す画像を提示してもよい。

2つ目の写真は？



3つ目の写真は？



4つ目の写真は？



ひみつ発見カード () まいめ

月 日

見つけたもの [

仲間分けしたり、掲示したりするときに都合がよいように「見つけたもの一つに対してこのワークシート1枚を使う。

書いたカードに通し番号を書いていくと、発見したものが増えていくようすが一目で分かり、調べる意欲づけとなる。

絵をかいたり、写真、デジタルカメラで撮った画像をはりつけるなど、自由に使う。

見つけた場所が1カ所だけでない場合、いくつも記入してよい。

見つけた場所 ()

「見つけたこと、気づいたこと」

ここでの思いがSTEP4での課題につながっていくので、「歩道を歩いてみて感じたこと」などを詳細に書かせておく。

「自分の考え、感想」

[歩道のひみつ大発見！ STEP3 ワークシート3-①]

なかまわけカード () まいめ

月 日 ()

名前 ()

歩道で見つけたものをなかまわけしてみましょう。新しいことが見えてくるかもしれませんよ。

1 歩道で見つけたものを書き出してみましょう。

「ひみつ発見カード」に書いたものを書き出してみる。

2 歩道で見つけたものをなかまわけしてみましょう。どんななかまにわけられるかな。

のなかま

※ このカードを使わずに「ひみつ発見カード」を並べて、なかま分けしてみるのもよい。自分のカードだけでなく、同じ活動をしてきた友達のカードも床などに並べ、友達と話し合いながらなかま分けする方法もある。

※ 大人のなかま分けの概念にとらわれることなく、子供の発想や思い（主観）によって自由になかま分けすることを認めていく。（なかま分けの仕方や数にこだわらなくてよい。）ここでは、なかま分けすることによって何か新しい発見があることを期待している。

のなかま

のなかま

[歩道のひみつ大発見！ STEP3 ワークシート3-②]

名前（ ）

のなかま

のなかま

のなかま

[なかまわけして気付いたこと]

[不思議に思ったこと]

[これから調べていきたいこと]

[歩道のひみつ大発見！ STEP4 ワークシート4]

歩道のひみつについて調べたいことを見つけよう

名前（ ）

- 1 歩道を見つけたものをなかま分けしてみて、いちばんきょうみをもったり、もっと調べてみたい
な思ったりしたのは、どのなかまですか。

※ 仲間分けした後、自分の課題をもてるようにするためのワークシート

のなかま

- 2 どうして、そのなかまに きょうみをもったり、もっと調べてみたいな思ったりしたのですか。
わけをかきましょう。

わけをしっかりと書くことで自分のしたいことがはっきりしてくる。

見つからないと答えた児童は、まだ自分の課題をもっていないと考えらる。今までその児童が書いたワークシートを見ながら助言する。

- 3 次の時間してみたいことを見つけたりかしたか。見つかった人は、してみたいことを書きましょう。
ア 見つからない。
※ 見つからない人は先生にそうだんしてみよう。
イ 見つかった。

[歩道のひみつ大発見！ STEP4 ワークシート5]

歩道のひみつについて調べる計画をたてよう

名前（ ）

1 どんなことを調べようかな。

--

2 調べること（できるだけくわしく）と調べる方法

調べること	調べる方法	調べる方法の例
1で書いた「調べたいこと」を明らかにするために、どんなことを調べていけばよいのか、調べることを細分化して考えられることが望ましい。 それが難しい場合には、1に書くことと2で書くことが同じになってもよい。		本
		インターネット
		インタビュー
		電話
		テレビ会議
調べたいこと（自分の課題）をなかなか見つけることができないことも考えられる。その場合、STEP1に戻って、自分が一番関心をもったこと、興味をもったことは何かを振り返ってみよう助言する。		見に行く
		電子メール
		手紙
		ファックス

3 調べに行く場所と日

日	場 所	日	場 所
月 日()		月 日()	
月 日()		月 日()	

4 その他、決めておくこと



次のような内容が考えられる。

- ・持っていくもの
- ・グループで出かける場合は、役割分担
- ・予め行っておくこと（取材の申し込みに行く、アンケートを書くなど）

書いたカードに通し番号を書いていくと、発見したものが増えていくようすが一目で分かり、調べる意欲づけとなる。

「調べたいこと」

調べたいこと（自分の課題）をなかなか見つけることができないことも考えられる。その場合、STEP1に戻って、自分が一番関心をもったこと、興味をもったことは何かを振り返ってみよう助言する。

「調べてわかったこと」

- ・調べたことを文章でまとめるだけでなく、絵や画像をはりつけたりして、自由にまとめる。
- ・STEP4では、インターネットや本などで調べるときは「ひみつ発見カード2」を使い、観察や見学の時は「ひみつ発見カード」を使うなど、使いやすいカードを使い分けるようにする。

「自分の考え、感想」

「調べた方法」（調べた本やホームページの名前）

取材カード1 () まいめ

月 日

名前 ()

[調べたいこと]

※ 自分の課題を解決することと結びついているか、あるいはどんな関係があるのかを意識して、記入する。

ここに自分の課題を書く。

[取材する場所 (人)]

取材のマナー、礼儀を事前に指導しておく。

[取材すること]

○ 見学、観察してくること

1

2

3

4

5

6

※ 取材、インタビューする内容は自分の課題を解決することと結びついていることを確認させる。もし、課題と無関係な内容の場合、どのようなことを調べてくればよいか、助言することにも必要になってくる。(何度も取材にいけない場合)
※ インタビューは、直接会った方がよいのか、ファックス、電子メール、電話、テレビ電話、手紙がよいのか、目的に応じて子供に選択させる。適切な判断ができない場合は支援が必要である。

○ インタビューすること

1

2

3

4

5

6

取材カード2 () まいめ

月 日

名前 ()

[取材してわかったこと]

見つけたもの []

絵をかいたり、写真、デジタルカメラで撮った画像をはりつけるなど、自由に使う。

見つけた場所が1カ所だけでない場合、いくつも記入してよい。

見つけた場所 ()

[見つけたこと、気づいたこと]

「見つけたこと」と「自分の考え、感想」と区別して書くことで自分の主張を次第に明確にしていくことにつながる。

[自分の考え、感想]

[歩道のひみつ大発見！ STEP4 ワークシート7-③]

取材カード3 () まいめ

月 日

名前 ()

「インタビューしてわかったこと」

This image shows a blank sheet of white paper with ten horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

「自分の考え、感想」

[illegible]

[歩道のひみつ大発見！ STEP5 ワークシート8]

だれにどんなことを伝えたいか考えながら、「歩道白書」を作ってみましょう。

このワークシートは、「歩道白書」を作成する前に整理してみるためのものである。

- 1 今まで課題に取り組んでみて、一番伝えたいこと（自分の主張）は何ですか。短く書いてみましょう。

一番言いたいことを短く書き、読み手にわかりやすくする。

- 2 だれに伝えたいですか。

伝えたい相手によって、表現の仕方が変わることを指導する。

児童、家の人、地域の人などによる、言葉の使い方や言い回しの違いに配慮する。

- 3 あなたが、一番伝えたいこと（主張）が相手にわかるように、歩道のひみつや発見したことをまとめましょう。

<絵や写真など>

<それに対する感そう>

① この欄には、 ・ 写真をはる ・ 絵をかく ・ インタビューで聞いた言葉を書く	絵や写真に対する自分の感想や思いなどを書く。
②	
③ ここには3つの欄しかないが、いくつの事実を並べてもよい。 しかし、それらが自分の主張にふさわしい事実かどうか振り返って見直すよう助言することが大事になってくる。	